

春を育てる人

春告げ花の季節到来♪



カタクリの季節がやってきました!

カタクリはユリ科の多年草で、早春、木々が葉を茂らせる前に葉を出し花を咲かせ、木々や周りの草が葉を茂らせる頃になると地上から姿を消す“春植物”の一つです。花が咲くまでに7~9年かかるといわれています。

市内では、落葉樹林の林床や草地、林縁部の北面などに自生しており、早いところでは3月中旬頃から開花がみられます。

市内にある自生地の中の一つに「秋川の自然に親しむ会」の皆さんが1988年からボランティアで保全活動を続けている場所があります。しかし、高齢化で人手が足りないと伺っていたため、1月に落ち葉かきなどの整備をお手伝いさせていただきました。

一日だけでしたが、作業をしていると、会の方が今春だけではなく

翌春もカタクリが花を咲かせるために必要な整備を続けてきたことに感服するとともに、今春この場所で出会う花たちが更に楽しみになりました。

市内で見られる春植物を観察する際は、ナラ枯れによる枯損木が見られる自生地もあるため、落枝などに注意が必要です。

また、花だけでなく大切に管理されている方々の気持ちも踏み荒らすことになってしまうので、柵内や敷地内には立ち入らないように観察・撮影してください。ご協力をお願いいたします。



コレンジャー仲間

晩秋に同窓会、初冬に現役とビオトープの整備をしました!



晩秋にコレンジャー同窓会を開催しました🌟

同窓会は、年に数回実施したこともあったため、今回で17回目です。今年は、11歳から22歳までの16人が集まってくれました♪

久しぶりに会う仲間の顔を見られ、一緒に活動できただけで嬉しかったのですが、希望していた学校に入学した、自然に関わる活動を続けている、持続可能な社会づくりに貢献する会社に就職が決まったなどの更に嬉しい報告もありました🌟

また、今回は欠席でも元気に頑張っているよ~という連絡をくれる人もいたので、これまで関わってくれた仲間のことを思いながら一日を過ごしました。

現役の活動では、同窓会で先輩たちが準備してくれていたため、安全に活動することができました。初めてビオトープの整備をする仲間の、泥だらけでも充実した顔がありました。

先輩が後輩を思い、後輩は先輩に憧れて、現役生はまだ知らない先輩たちに感謝して、今できることを楽しんでやっていたように見えました(^_^)

そんな晩秋から冬の季節も終わり、たくさんのコレンジャー仲間が関わってきたこのビオトープの春も、もうすぐそこです!!!



3月15日より
募集開始!

第16期 森の子コレンジャー募集!



「ほんものの自然に出あう一年」



「自然が好き、自然を調べたい、自然を守りたい」人、集まれ〜!
活動は、山登りや河原歩きをして季節の自然を調べたり、
スコップやノコギリを使って自然のための環境整備を行います。
森林レンジャーや自然が好きなお仲間と一緒に、
自分が住んでいる市の自然を学ぶ活動をしませんか(^_^)
コレンジャー活動で学びたいことを書いて応募してください!

対象：市内在住の4時間程度の山歩きができる 小学校4、5年生（令和8年度）

募集人数：10名（全ての活動に参加できる方）

日時：5月17日、6月7日、9月6日、9月27日、11月8日、12月6日、
1月17日、2月7日、3月28日（年9回、いずれも日曜日）
午前9時30分～午後3時

※日時は状況により変更あり（雨天や荒天の場合は中止又は延期）

場所：市内各地の森など（現地集合・解散）

参加費：無料

応募方法：応募用紙は学校を通じて配布します。

3月15日号の広報か市のホームページで詳細をご確認の上、応募してください。

送付先等：〒190-0164 五日市411番地 五日市出張所

環境政策課 環境の森推進係 宛

問合せ：同上（042）595-1120

☆ 活動への参加が決定した際は、参加同意書の提出や安全に野外活動を行うための
ご協力をお願いします。

森の子コレンジャーとは

森林レンジャーあきる野は2010年に発足し、これまで、市の自然の調査、保全対策、
地域と協働の森づくり、普及育成などの業務を行ってきました。

森の子コレンジャーは、森林レンジャーのパブロと加瀬澤と共に四季を通して郷土の
自然に学び、自然愛や郷土愛を育むことを目指して活動しています。
通う学校や学年が違って、毎年集まる仲間はみんな「自然好き」♪
同じ想いを持つ仲間と、自分の足で山を登り、目で見て、心で感じる…
足もとの自然に出会う活動をしたい! という人を募集します♪